

椎葉村公営住宅等長寿命化計画

令和2年4月

椎葉村 建設課

1. 公営住宅等ストックの状況

(1) 管理戸数 179戸

令和 2年 4月 1日現在

<公営住宅>

No.	団地名	所在地	建設年度	構造	棟数	管理戸数
1	若宮第1公営団地	大字下福良106-36	H3、4	低層木造 2	8	16
2	持田公営団地	大字下福良1826-42	S57	中層耐火階段 1	1	6
3	山中公営団地	大字下福良228	S47	低層準耐火	2	10
4	上椎葉第1公営団地	大字下福良1803	S52	低層準耐火 2・ 中層耐火階段 1	3	10
5	針金橋公営団地	大字下福良1829-3	S53	中層耐火階段 2	1	12
6	松尾第1公営団地	大字松尾409	S54	低層準耐火	1	6
7	小崎公営団地	大字大河内1783	S55	低層準耐火	1	4
8	下椎葉公営団地	大字下福良578-1	S55	低層準耐火	1	4
9	松尾第2公営団地	大字松尾1264-5	H1	低層耐火	1	6
10	若宮第2公営団地	大字下福良84-1	H2	低層木造 2	4	8
11	尾平公営団地	大字下福良501-15	H18	木造平屋	3	3
12	大河内公営団地	大字大河内708-93	H19	木造平屋	3	3
13	椎原公営団地	大字下福良718-5.6.7	H30	木造平屋	3	3
計	団地数 13団地				32	91戸

<特優良住宅>

No.	団地名	所在地	建設年度	構造	棟数	管理戸数
1	落水団地(特公賃)	大字下福良1736	H9	低層耐火	1	4
計	団地数 1団地				1	4戸

<村営住宅>

No.	団地名	所在地	建設年度	構造	棟数	管理戸数
1	上椎葉村営住宅(駐在跡)	大字下福良1826-70	H19 改築	木造平屋	1	1
2	上椎葉村営住宅	大字下福良1747-12	S54	木造平屋	2	2
3	尾八重村営住宅	大字下福良2050	S51	木造平屋	1	1
4	鹿野遊村営住宅	大字下福良1647-100	H9	木造平屋	1	1
5	下松尾村営住宅	大字松尾396-6	S58、59	木造平屋	2	4
6	松尾村営住宅	大字松尾434-3	H8	木造平屋	1	1
7	小崎村営住宅(竹の枝尾橋)	大字大河内1979	S57	木造平屋	1	1
8	小崎村営住宅(竹の枝尾日当)	大字大河内1939-8	H7、8	木造平屋	3	4
9	小崎村営住宅(新橋上)	大字大河内1667-18	H4	木造平屋	1	1
10	小崎村営住宅(新橋下)	大字大河内1783	H8	木造平屋	1	1
11	仲塔村営住宅	大字下福良1183	S55	低層準耐火	1	3
			S36	木造平屋	1	1

No.	団地名	所在地	建設年度	構造	棟数	管理戸数
12	尾前山村定住	大字不土野120、178	H6	木造平屋	2	2
13	大河内山村定住	大字大河内708-118	H7、22	木造平屋	2	2
14	旧岩屋戸山村定住	大字松尾1278	H10	木造平屋	1	1
15	下松尾山村定住	大字松尾362-9	H13	木造平屋	1	1
16	佐礼山村定住	大字下福良1736	H8	木造平屋	2	2
17	上椎葉中山村定住	大字下福良1826-191	H16	木造平屋	1	1
18	上椎葉地区山村定住	大字下福良1739-20	H22	木造平屋	1	1
19	尾前地区山村定住	大字不土野303-3	H22	木造平屋	3	3
20	鹿野遊地区山村定住	大字下福良1647-98	H23	木造平屋	2	2
21	矢立地区山村定住	大字大河内1302-659	H24	木造平屋	1	1
22	不土野地区山村定住	大字不土野1709-1、1709-2	H25	木造平屋	2	2
23	宮の裏山村定住	大字下福良1824-2、1825-24	H26	木造平屋	2	2
計	団地数 23団地				36	41戸

<僻地教員住宅>

No.	団地名	所在地	建設年度	構造	棟数	管理戸数
1	若宮教員住宅(中学校上)	大字下福良106	S61	木造モルタル平屋	2	2
	若宮教員住宅(校門前)	大字下福良106-8	H15	木造平屋	2	2
	若宮教員住宅(寄宿舎下)	大字下福良106-18	S63	木造平屋	1	2
2	不土野教員住宅	大字不土野1394-1	S56	鉄筋コンクリート2階	1	2
			H8	木造平屋	2	2
			H28	木造平屋	1	1
	不土野教員住宅(山村横)	大字不土野1708-2	H29	木造平屋	1	1
3	松尾教員団地	大字松尾434-3	H6	木造平屋	6	6
			H8	木造平屋	2	2
4	尾向教員住宅(グラウンド上)	大字不土野383	H4	木造平屋	1	1
	尾向校長住宅	大字不土野348-3	H4	木造平屋	1	1
	尾向小教員住宅	大字不土野221-3	H9	木造平屋	3	3
H10			木造平屋	1	1	
5	尾平教員住宅	大字下福良501-15	H18	木造平屋	2	2
6	椎葉小教員住宅	大字下福良583-37	H30	木造平屋	8	8
7	上椎葉教員住宅	大字下福良1747-12	H9	木造平屋	1	1
8	大河内教員住宅	大字大河内1107	S58	木造モルタル平屋	1	2
		大字大河内708-118	H7	木造平屋	2	3
計	団地数 8団地				38	42戸

(2) 入居者の状況(世帯主年齢)

<公営住宅>

団地名	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計
若宮第1公営団地	1	8	3	1	1		2	16
持田公営団地		1		2	1			4
山中公営団地	1	2	1	1	2	1		8
上椎葉第1公営団地	1		2		1	1	3	8
針金橋公営団地	2	2	3	3		1	1	12
松尾第1公営団地		1	2	1		1		5
小崎公営団地			1	1				2
下椎葉公営団地		1	1	1				3
松尾第2公営団地	1	2	1					4
若宮第2公営団地	1	1	2	1	1		1	7
尾平公営団地		1	1	1				3
大河内公営団地		1	1	1				3
椎原公営団地			3					3
落水団地(特公賃)		2	1	1				4

<村営住宅>

団地名	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計
上椎葉村営住宅(駐在跡)		1						1
上椎葉村営住宅		1		1				2
尾八重村営住宅			1					1
鹿野遊村営住宅			1					1
下松尾村営住宅		3	1					4
松尾村営住宅								—
小崎村営住宅(竹の枝尾橋)				1				1
小崎村営住宅(竹の枝尾日当)		3	1					4
小崎村営住宅(新橋上)								—
小崎村営住宅(新橋下)								—
仲塔村営住宅			1	2			1	4
尾前山村定住住宅				1			1	2
大河内山村定住住宅		1	1					2
旧岩屋戸山村定住住宅			1					1
下松尾山村定住住宅		1						1
佐礼山村定住住宅						2		2
上椎葉中山村定住住宅		1						1
上椎葉地区山村定住住宅			1					1
尾前地区山村定住住宅		1			1		1	3
鹿野遊地区山村定住住宅		2						2
矢立地区山村定住住宅			1					1
不土野地区山村定住住宅		2						2
宮の裏山村定住住宅				2				2

<僻地教員住宅>

団地名	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計
若宮教員住宅(中学校上)								—
若宮教員住宅(校門前)		1	1					2
若宮教員住宅(寄宿舎下)				2				2
不土野教員住宅		2	1	2				5
不土野教員住宅(山村横)			1					1
松尾教員団地	2	1	3	1				7
尾向教員住宅	2	2	1	1				6
尾平教員住宅		2						2
椎葉小教員住宅	1	3	4					8
上椎葉教員住宅			1					1
大河内教員住宅	1	3		1				5

(3) 入居者の収入状況

<公営住宅>

団地名	第1分位	第2分位	第3分位	第4分位	第5分位	第6分位	第7分位	第8分位
若宮第1公営団地	10	—	2	1	1	—	1	1
持田公営団地	1	—	—	—	2	1	—	—
山中公営団地	3	—	—	2	1	1	—	1
上椎葉第1公営団地	5	—	—	—	2	—	—	1
針金橋公営団地	4	—	—	1	—	—	2	5
松尾第1公営団地	2	—	—	1	1	—	—	1
小崎公営団地	1	1	—	—	—	—	—	—
下椎葉公営団地	2	—	—	—	1	—	—	—
松尾第2公営団地	—	1	1	—	—	—	—	2
若宮第2公営団地	2	1	1	—	1	—	—	2
尾平公営団地	2	—	—	—	—	—	—	1
大河内公営団地	—	1	—	—	—	—	—	2
椎原公営団地	1	—	—	—	—	—	—	2
落水団地(特公賃)	1	—	1	—	—	—	—	2

2. 長寿命化計画の目的

①背景

昭和40年代後半から大量供給されたストックが更新時期を迎え、早期の建替えや、計画的な修繕・改善により長寿命化を図るものの判別など、効率的・効果的な事業計画に基づくストックマネジメントが求められている。また、十分な安全性や居住性を備えており長期活用を図るべき住棟について、予防保全の観点からの中長期的な維持管理計画の策定が求められている。

②目的

安全で快適な住まいを長きに亘って確保するため、修繕、改善、建替えなどの公営住宅等の活用手法を定め、長期的な維持管理を実現する。また、予防保全的な観点から修繕や改善の計画を定め、長寿命化による更新コストの削減と事業量の平準化を図ることを目的とする。

3. 長寿命化に関する基本方針

①ストックの状態の把握及び日常的な維持管理の方針

- ・管理する公営住宅の整備・管理データを住棟単位で整理する。
- ・公営住宅の定期調査を実施するとともに、予防保全的な維持管理を実施する。

②長寿命化及びライフサイクルコストの縮減に関する方針

- ・対症療法型の維持管理と、予防保全的な維持管理及び耐久性の向上等を図る改善を実施することによって、公営住宅等の長寿命化を図る。
- ・仕様のアップグレード等による耐久性の向上、予防保全的な維持管理の実践による修繕周期の延長などによってライフサイクルコストの縮減を図る。
- ・修繕標準周期に先だって定期調査を充実し、建物の老朽化や劣化による事故等を未然に防ぐとともに、修繕や改善の効率的な実施につなげる。

4. 計画期間

10年間 【令和2年度から令和11年度まで】
令和2年度から令和11年度までの10年間とする。

5. 長寿命化を図るべき公営住宅等

<公営住宅、特優賃住宅>

対 象		合 計
公営住宅管理戸数		95戸
維持管理予定戸数	うち修繕対応戸数	91戸
	うち改善予定戸数	0戸
建替予定戸数		4戸
用途廃止予定戸数		0戸

注1) 計画期間後に建替予定である住宅は、本計画期間内には維持管理予定とする。

注2) 改善予定戸数については、全面的改善・個別改善の合計とする。

注3) 公営住宅以外の特定公共賃貸住宅等については、それぞれ上表の書式をもとに作成する。

<村営住宅>

対 象		合 計
村営住宅管理戸数		41戸
維持管理予定戸数	うち修繕対応戸数	39戸
	うち改善予定戸数	0戸
建替予定戸数		0戸
用途廃止予定戸数		2戸

注1) 計画期間後に建替予定である住宅は、本計画期間内には維持管理予定とする。

注2) 改善予定戸数については、全面的改善・個別改善の合計とする。

<僻地教員住宅>

対 象		合 計
教員住宅管理戸数		42戸
維持管理予定戸数	うち修繕対応戸数	36戸
	うち改善予定戸数	0戸
建替予定戸数		4戸
用途廃止予定戸数		2戸

注1) 計画期間後に建替予定である住宅は、本計画期間内には維持管理予定とする。

注2) 改善予定戸数については、全面的改善・個別改善の合計とする。

6. 公営住宅等における建替事業の実施方針

昭和40年代後半から大量供給された公営住宅等のストックを効率的・計画的に建替を行う必要があるため、木造・非木造の区別や標準対応年数、現在の利用状況を総合的に判断し、年次計画で建替、新規供給を計画する。

また、各地区に整備された公営住宅等の必要性を考慮し、村内全域でバランスのとれた建替・新規供給計画を策定する。

7. 長寿命化のための維持管理計画

①計画期間内に実施する修繕・改善事業の内容

計画期間内に実施する修繕・改善事業について、実施方針及びその内容を以下の区分に従って記載する。

(修繕対応)

・標準修繕周期をふまえて定期的な調査を行い、適切な時期に予防保全的な修繕を行うことで、居住性・安全性等の維持・向上を図り、長期的に活用する。

【実施内容】定期調査の充実、標準周期を踏まえた経常修繕の実施

(居住性向上型)

・引き続き活用を図る昭和50年代のストックについて、住宅規模・間取り等の改善や住戸・住棟設備の機能向上を行い、居住性を向上させる。

【実施内容】合併浄化槽の設置（トイレの洋風便器化）、給湯設備の設置 等

(福祉対応型)

・引き続き活用を図る昭和50年代のストックについて、高齢者等が安全・安心して居住できるよう、住戸・共用部、屋外のバリアフリー化を進める。

【実施内容】住戸内部・共用部の段差解消、浴室・トイレの高齢者対応 等

(安全性確保型)

・防犯性や落下・転倒防止など生活事故防止に配慮した改善を行う。

【実施内容】防犯に配慮した建物部品の設置 等

(長寿命化型)

・一定の居住性や安全性等が確保されており長期的な活用を図るべき住棟において、耐久性の向上や、躯体への影響の低減、維持管理の容易性向上の観点から予防保全的な改善を行う。

【実施内容】屋根、外壁、給・排水管の耐久性向上 等

②住棟単位の修繕・改善事業等一覧

i) 修繕・改善に係る事業予定一覧〈住棟部分〉

様式1による。

ii) 建替えに係る事業予定一覧

様式2による。

iii) 共同施設部分に係る事業予定一覧〈共同施設部分〉

様式3による。

8. 長寿命化のための維持管理による効果

・従来の対症療法型の維持管理から、定期的な点検を実施して公営住宅等ストックの状況を把握した上で、適切な時期に予防保全的な修繕及び耐久性の向上等を図る改善を実施することで、公営住宅等の長寿命化が図られコスト削減につながる。

・定期点検により現状を把握しながら適切な修繕及び改善を実施することで、公営住宅等の安全が確保される。

・村内の公営住宅等について建設年度や立地等を踏まえ、重要度に応じた維持管理を実施することで、限られた予算の中で効率的な維持管理を実施することができる。

【様式1】計画修繕・改善事業の実施予定一覧

事業主体名： 椎葉村

住宅の区分： (公営住宅) 特定公共 修繕費 (公営住宅) 改良住宅 その他 ()

団地名	住棟番号	戸数	構造	建設年度	次期点検時期		修繕・改善事業の内容										LCC 縮減効果 (千円/年)	備考		
					法定点検	法定点検に 準じた点検	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11				
山中公営団地	2	6	CB	S47		R6														当面維持のみ (H25 全面改修完了)
上椎葉第1公営団地	1	2	CB	S52		R6														当面維持のみ (H24 全面改修完了)
上椎葉第1公営団地	2	2	CB	S52		R6														当面維持のみ (H24 全面改修完了)
上椎葉第1公営団地	3	6	RC	S52		R6														当面維持のみ (H30 全面改修完了)
針金橋公営団地	1	12	RC	S53		R6														当面維持のみ (H28 全面改修完了)
松尾第1公営団地	1	6	CB	S54		R6														当面維持のみ (H24 全面改修完了)
小崎公営団地	1	4	CB	S55		R6														耐震性無のため
下椎葉公営団地	1	4	CB	S55		R6														当面維持のみ (H26 全面改修完了)
松尾第2公営団地	1	6	RC	H1		R6		外装改修												
若宮第2公営団地	1	2	WC	H2		R6		ドアノブ交 換												

注1) 対象数が多い場合は、必要に応じて複数枚作成する。
注2) LCC縮減効果欄は、長寿命化型改善事業、又は全面的改善事業を実施する住棟に関して記載する。

